

奈良県の経済動向の概要(平成31年4月)

別紙

奈良県総務部知事公室統計分析課

奈良県の主要経済指標の動き(対前年同月比)

指標名	消費		生産	投資
	百貨店・スーパー 販売額【全店】	新車販売台数	鉱工業生産指数	新設住宅着工戸数
12月				
H31年1月				
2月				
3月				
最新月の動き	▲2.1% 13ヶ月連続の減少	▲6.0% 3ヶ月ぶりの減少	▲3.2%【前月比】 2ヶ月ぶりの減少	+47.7% 2ヶ月ぶりの増加

指標名	投資	金融	雇用	
	建設着工床面積	国内銀行貸出残高	有効求人倍率 【就業地別】	新規求人倍率 【就業地別】
12月				
H31年1月				
2月				
最新月の動き	3ヶ月後方移動平均 6ヶ月連続の減少	+0.8% 3ヶ月連続の増加	+0.04ポイント【前月比】 2ヶ月ぶりの増加	+0.15ポイント【前月比】 2ヶ月ぶりの増加

	上昇		横ばい		低下
--	----	--	-----	--	----

(参考)各機関の景気基調判断(総括)

	前回公表分	最新公表分
奈良財務事務所 「奈良県内経済情勢報告」	県内経済は緩やかに回復しつつある。 【10月公表分】	県内経済は緩やかに回復しつつある。 【1月公表分】
内閣府 「地域経済動向」【近畿】	緩やかな回復基調が続いている。 【11月公表分】	緩やかな回復基調が続いている。 【2月公表分】
近畿経済産業局 「管内経済動向」	緩やかに改善している。 【12月公表分】	緩やかに改善している。 【2月公表分】
日本銀行大阪支店 「関西金融経済動向」	関西の景気は、緩やかな拡大を続けている。 【2月公表分】	関西の景気は、緩やかな拡大を続けている。 【3月公表分】
内閣府 「月例経済報告」【全国】	景気は緩やかに回復している。 【2月公表分】	景気は、このところ輸出や生産の一部に弱さみられるが、緩やかに回復している。 【3月公表分】